



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月7日

上場会社名 中央可鍛工業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 5607 URL <http://www.chuokatan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武山 豊
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 加藤 洋平 (TEL) 052-805-8600
 四半期報告書提出予定日 2023年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	24,859	1.0	△433	—	362	△64.4	184	△74.5
2022年3月期第3四半期	24,593	21.1	300	373.4	1,019	70.0	724	108.5

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 1,385百万円(△16.0%) 2022年3月期第3四半期 1,649百万円(206.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	11.99	—
2022年3月期第3四半期	47.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	39,403	24,938	61.9
2022年3月期	39,528	23,721	58.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 24,399百万円 2022年3月期 23,163百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
2023年3月期	—	6.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,540	4.0	0	△100.0	970	△10.3	630	△19.6	40.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	16,020,300株	2022年3月期	16,020,300株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	618,443株	2022年3月期	663,643株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	15,383,777株	2022年3月期3Q	15,329,065株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、歴史的な高インフレを背景に、欧米を中心とした継続的な利上げによる経済活動の悪化や中国ロックダウンによる経済活動の停滞、ロシアのウクライナ侵攻による原材料やエネルギー費高騰等、依然として先行き不透明な状況であります。

わが国の経済におきましても、ウィズコロナに向けた行動制限の緩和措置により、経済活動が進み、一部の業種を中心に景気の持ち直しがみられましたが、当社グループの主要取引先であります自動車業界におきましては、半導体不足による生産制約が続いており、正常化に向けて未だ時間を要する状況であります。

この様な環境の下、当第3四半期連結累計期間の売上高は248億59百万円（前年同期比1.0%増加）、営業損失は4億33百万円（前年同期は営業利益3億円）、経常利益は3億62百万円（前年同期比64.4%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億84百万円（前年同期比74.5%減少）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 可鍛事業

当セグメントにおきましては、中国の景気減速における落ち込みや半導体不足による自動車部品の販売量減少の影響がありましたが、原材料やエネルギー費高騰等に対して価格への反映に取り組み、結果として売上高は242億77百万円（前年同期比1.1%増加）となりました。セグメント利益（営業利益）は、コストインフレに対する価格への反映が吸収しきれず、4億40百万円（前年同期比58.2%減少）となりました。

② 金属家具事業

当セグメントにおきましては、新商品の開発や顧客獲得に向けた積極的な営業活動を推進した結果、売上高は5億82百万円（前年同期比3.0%減少）となりました。セグメント損失（営業損失）は、為替変動による海外輸入部品の費用高騰等により、80百万円（前年同期は営業損失35百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は394億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億24百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金が減少したことなどにより流動資産が8億20百万円減少し、関係会社出資金の増加などにより固定資産が6億95百万円増加したことによるものであります。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ13億41百万円減少し、144億65百万円となりました。主な要因は、賞与引当金の減少などにより流動負債が7億96百万円減少し、長期借入金の減少などにより固定負債が5億45百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ12億17百万円増加し、249億38百万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定が増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年11月7日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後、業績予想数値に修正が生じる場合は、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,263,850	3,521,860
受取手形及び売掛金	5,698,802	5,650,776
電子記録債権	1,570,443	1,692,823
有価証券	29,982	—
商品及び製品	1,223,747	1,171,922
仕掛品	902,969	853,773
原材料及び貯蔵品	976,212	1,042,980
その他	436,823	344,181
貸倒引当金	△3,908	—
流動資産合計	15,098,923	14,278,318
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,294,078	3,203,306
機械装置及び運搬具（純額）	5,686,137	5,568,583
工具、器具及び備品（純額）	731,221	676,738
その他（純額）	4,447,890	4,240,176
有形固定資産合計	14,159,327	13,688,804
無形固定資産	60,924	48,382
投資その他の資産		
関係会社出資金	6,133,085	7,522,617
その他	4,079,556	3,868,976
貸倒引当金	△3,200	△3,200
投資その他の資産合計	10,209,442	11,388,394
固定資産合計	24,429,693	25,125,581
資産合計	39,528,617	39,403,900

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,236,399	3,055,331
電子記録債務	2,658,295	2,590,180
1年内返済予定の長期借入金	740,426	726,366
未払法人税等	50,035	39,094
賞与引当金	349,407	86,294
その他	2,080,240	1,821,374
流動負債合計	9,114,805	8,318,639
固定負債		
長期借入金	3,549,629	3,064,263
役員退職慰労引当金	43,726	41,277
環境対策引当金	15,701	11,899
退職給付に係る負債	110,775	118,058
その他	2,972,309	2,910,960
固定負債合計	6,692,142	6,146,459
負債合計	15,806,947	14,465,099
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,161,000	1,161,000
資本剰余金	729,819	732,847
利益剰余金	18,028,608	18,028,080
自己株式	△222,336	△207,330
株主資本合計	19,697,090	19,714,597
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,182,157	996,017
繰延ヘッジ損益	337	△123
為替換算調整勘定	1,989,228	3,444,759
退職給付に係る調整累計額	295,148	244,161
その他の包括利益累計額合計	3,466,871	4,684,815
非支配株主持分	557,707	539,388
純資産合計	23,721,670	24,938,801
負債純資産合計	39,528,617	39,403,900

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	24,593,789	24,859,316
売上原価	22,372,382	23,358,614
売上総利益	2,221,407	1,500,701
販売費及び一般管理費	1,920,901	1,934,092
営業利益又は営業損失(△)	300,506	△433,390
営業外収益		
受取利息	11,218	11,467
受取配当金	57,556	62,218
持分法による投資利益	486,653	643,109
その他	214,258	230,993
営業外収益合計	769,687	947,789
営業外費用		
支払利息	33,315	28,864
為替差損	6,165	102,294
その他	11,193	20,596
営業外費用合計	50,674	151,754
経常利益	1,019,518	362,644
特別利益		
助成金収入	32,403	39,910
特別利益合計	32,403	39,910
特別損失		
固定資産除却損	3,608	2,610
新型コロナウイルス感染症による損失	87,379	—
特別損失合計	90,987	2,610
税金等調整前四半期純利益	960,934	399,944
法人税、住民税及び事業税	64,813	28,800
法人税等調整額	183,272	200,485
法人税等合計	248,086	229,285
四半期純利益	712,848	170,659
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△11,543	△13,808
親会社株主に帰属する四半期純利益	724,391	184,468

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	712,848	170,659
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	142,990	△188,768
繰延ヘッジ損益	179	△805
為替換算調整勘定	408,449	708,895
退職給付に係る調整額	△26,383	△50,986
持分法適用会社に対する持分相当額	411,547	746,636
その他の包括利益合計	936,784	1,214,971
四半期包括利益	1,649,632	1,385,630
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,661,900	1,402,412
非支配株主に係る四半期包括利益	△12,268	△16,781

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	可鍛事業	金属家具事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	23,993,111	600,677	24,593,789	—	24,593,789
外部顧客への売上高	23,993,111	600,677	24,593,789	—	24,593,789
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	23,993,111	600,677	24,593,789	—	24,593,789
セグメント利益又は損失(△)	1,053,128	△35,579	1,017,548	△717,042	300,506

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△717,042千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	可鍛事業	金属家具事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	24,277,023	582,293	24,859,316	—	24,859,316
外部顧客への売上高	24,277,023	582,293	24,859,316	—	24,859,316
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	24,277,023	582,293	24,859,316	—	24,859,316
セグメント利益又は損失(△)	440,051	△80,938	359,113	△792,503	△433,390

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△792,503千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。